

日本学術振興会科学研究費補助金による

公開シンポジウム in OYAMA2011

# 発達障害のある 子どもの心の 回復力を考える

## レジリエンシー

レジリエンシー(心の回復力)の研究は、虐待などの強い持続的なストレスを受けながら精神的に健康に成長する子供たちがいることへの注目から出発したものです。発達障害児がマイナスの影響から心の健康を回復する力を形成する外的・内的要因やその過程を明らかにするのが、このシンポジウムの目的です。

幼稚園、保育所、小・中・高等学校特別支援教育の先生方、特別支援学校の先生方、保護者の皆様、そのほか関係者の皆様にご参加いただければ幸いです。

参加無料  
当日参加  
自由

平成23年

2月

13日

13:30~17:00(開場13:00)

白鷗大学東キャンパス  
(小山駅東口)201教室

駐車場はございませんので、公共交通機関  
もしくはお近くの有料駐車場をご利用下さい。

基調講演 13:30~

「心の回復力(レジリエンシー)研究と発達障害」

仁平 義明(白鷗大学教育学部教授)

報告 14:30~

報告1 「発達障害の子どもを支える教師・学校」

村田 朱音(福島県養護教育センター指導主事)

鶴巻 正子(福島大学人間発達文化学類教授)

報告2 「発達障害の子どもを持つ親の心の回復力」

相川 恵子(横浜市立篠原西小学校個別支援学級教諭)

報告3 「発達障害の子どもを支えた外的要因」

山本 佳子(いわき明星大学人文学部准教授)

報告4 「大学生が自分でつくる心の回復力」

佐藤 拓(新潟リハビリテーション大学専任講師)

主催:発達障害児の心の回復力(レジリエンシー)研究グループ

共催:白鷗大学・福島大学・いわき明星大学・新潟リハビリテーション大学

後援:栃木県教育委員会・福島県教育委員会・小山市教育委員会・栃木市教育委員会・下野市教育委員会・宇都宮市教育委員会・結城市教育委員会・栃木県自閉症協会・下野新聞社 他(申請予定)

問い合わせ先/白鷗大学教育学部教授 仁平 義明 電話0285-26-2523(研究室直通)